

総体予選 12地区大会 女子団体県大会へ！

4月10日から3日間、総体と関東大会予選を兼ねた12地区大会が開かれました。初日は真冬並みの気温、2日目は雨、3日目は初夏を思わせる強い日差しと、体調管理にも神経を使うコンディションでしたが、女子団体が総体予選県大会出場枠を獲得することができました。個人戦ではダブルスで笹崎石井ペア、シングルスで石井さんがベスト16に入りました。また男子では鈴木君と小林君がシングルスベスト16、ダブルスで山下鈴木ペアがベスト16に入りました。

団体 2R	D 笹崎佐藤 6-1	SF	D 笹崎佐藤 2-6
県柏 3	S1 石井 6-2 0我孫子	県柏 0	S1 石井 3-6 2市柏
	S2 岡田 6-1		
3決	D 増田石井 6-1		
県柏 2	S1 笹崎 2-6 1東葛飾		
	S2 岡田 6-3		



団体初戦は對我孫子高校、シングルの二人は強いストロークを持っており油断できない相手でしたが集中を切らさず勝ちきる事ができました。

準決勝は対市立柏高校、これに勝てば総体予選県大会が決定するだけでなく白子で開かれる関東予選にも出場できる可能性が大きくなる一戦です。練習試合では互角の成績だったのでチャンスはあると思いましたが、序盤に持って行かれた勢いを取り戻すことができず残念ながら敗退、3位決定戦に回ることになりました。これに勝てば総体予選県大会の切符は確保でき、決勝の結果次第では白子行きをかけた戦いを再度行うことができます。相手は東葛飾高校、相手のシングル1の選手はかなりの実力者で笹崎さんもいいラリーを展開しましたが惜しくも敗退、ダブルスは増田石井ペアがしっかりと6-1で勝ち、シングル2勝負となりました。シングル2の岡田さんは最初2-0とリードしましたが、足をつった影響もありボールが短くなったところをドロップショットで切り返されるなど3ゲーム連取され2-3と逆転されてしまいました。しかしその後は足の痛みを抱えながらも、前日の合宿での1139ラリーを彷彿とさせる果てしないラリー戦を展開し最後は相手のフォアハンドがネットし、見事6-3で勝利しました。勝利した瞬間、みんな大粒の涙を流していました。選手はもちろん、審判、応援14人全員で勝ち取った勝利でした。*決勝で市立柏が敗れたため白子行きをかけた2位決定戦は行われませんでした。

ダブルス 笹崎石井ペア ベスト16！

- 2R 笹崎石井 6-3 柏陵
- 3R 笹崎石井 6-3 市立柏
- 4R 笹崎石井 4-6 麗澤(8シード)

3Rで市立柏のNo1ペアと対戦、最後は笹崎さんのボレーが決まり6-3で勝つことができました。ベスト8をかけた麗澤戦、3-5とリードされた後の石井さんのサービスゲーム、マッチポイントとゲームポイントが何度も訪れるデュースの応酬となりましたが最後は石井さんのサーブが決まりこれをキープ、4-5とした第10ゲームも激しいデュースの応酬となりましたが最後は相手のボレーが決まり、残念ながら敗退しました。それでもこのペアは新人戦に続き2連続のベスト16に輝きました。

シングルス石井さんベスト16！

- 2R 石井 6-3 市立柏
- 3R 石井 6-1 柏の葉
- 4R 石井 0-6 麗澤(7シード)

シングルス本戦は各校上位者しか出場できず初戦を勝つのも大変なドロウですが今回出場6名中笹崎、岡田、増田、佐藤、石井の5名が初戦を突破する事ができました。この中で石井さんが3Rも勝ちベスト16に進出することができました。最後は7シードの麗澤の選手に敗れましたが、石井さんはまだ2年生、今後の活躍が期待できる結果でした。